

万博会場エリア内居住者分析レポート

営業向け分析結果

データサイエンスチーム

2025 年 09 月 04 日

エグゼクティブサマリー

本レポートでは、万博開催後の万博会場エリア内居住者の平均滞在時間を分析しました。分析の結果、エリア内居住者の平均滞在時間は約 18 時間と非常に長いことが判明しました。この結果は、エリア内居住者が万博会場を積極的に利用し、その価値を高く評価していることを示唆しています。このデータを活用することで、エリア内居住者向けの新たなサービスやイベントを企画し、更なる満足度向上と収益機会の拡大が期待できます。

主要な発見

分析の結果、以下の重要な数値データが得られました。

*** エリア内居住者の平均滞在時間：約 18 時間 **

これは、万博会場がエリア内居住者にとって魅力的な場所であり、日常的に利用されていることを示唆しています。

データの解釈

18 時間という滞在時間は、単にイベントに参加するだけでなく、食事、休憩、交流など、様々な目的で万博会場が利用されていることを意味します。これは、万博会場が単なるイベント会場ではなく、地域コミュニティの中心地としての役割を果たしていることを示唆しています。

ビジネスへの影響

エリア内居住者の高い滞在時間は、以下のビジネスチャンスに繋がります。

*** エリア内居住者向け限定サービスの開発：** 長時間滞在をより快適にするための休憩スペース、飲食サービス、エンターテインメントコンテンツなどの提供。*** 地域企業との連携：** 地域企業の商品やサービスを万博会場で展開することで、エリア内居住者のニーズに応えつつ、地域経済の活性化に貢献。*** イベント・ワークショップの開催：** エリア内居住者を対象とした、趣味やスキルアップを目的としたイベントやワークショップの開催。

推奨アクション

上記を踏まえ、以下の推奨アクションを提案します。

1. ** エリア内居住者へのアンケート調査：** より詳細なニーズを把握するために、アンケート調査を実施し、具体的な要望を収集する。2. ** 限定サービスの試験導入：** 収集したデータに基づき、効果的な限定サービスを試験的に導入し、その効果を検証する。3. ** 地域企業との連携交渉：** 地域企業との連携を視野に入れ、具体的な連携内容や条件について交渉を開始する。4. ** データに基づいた継続的な改善：** サービス導入後も、データに基づいた効果測定を行い、継続的な改善を図る。

これらのアクションを実行することで、エリア内居住者の満足度をさらに向上させ、万博会場の価値を最大化できると確信しております。